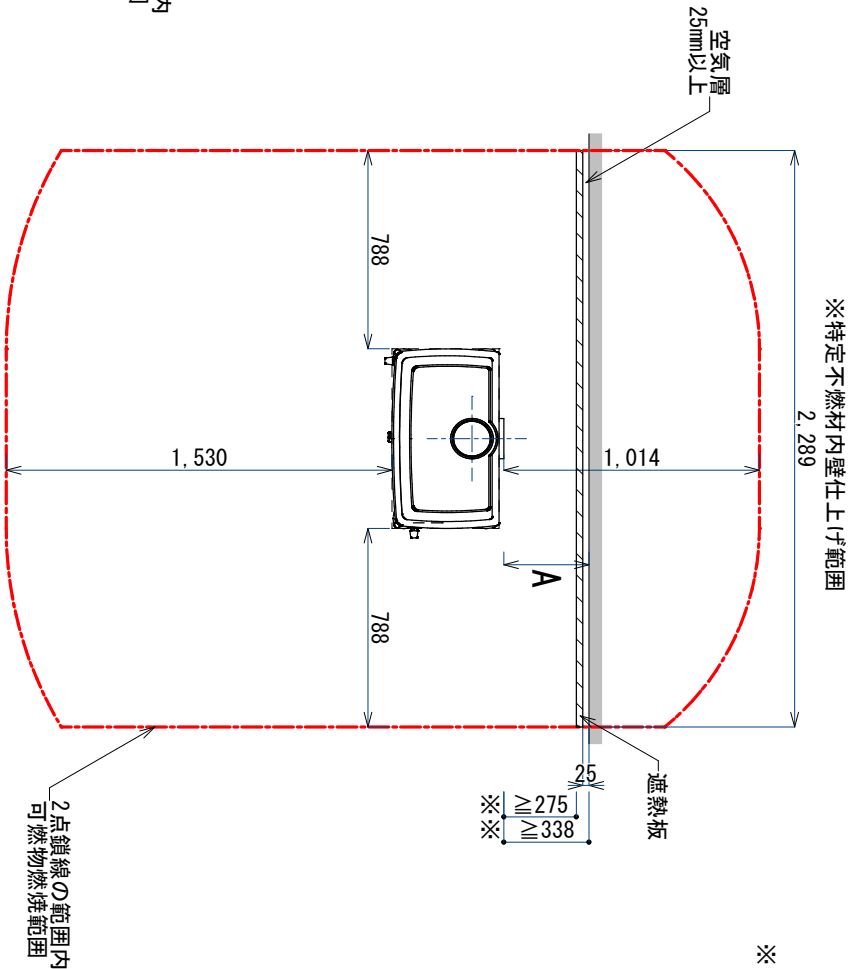
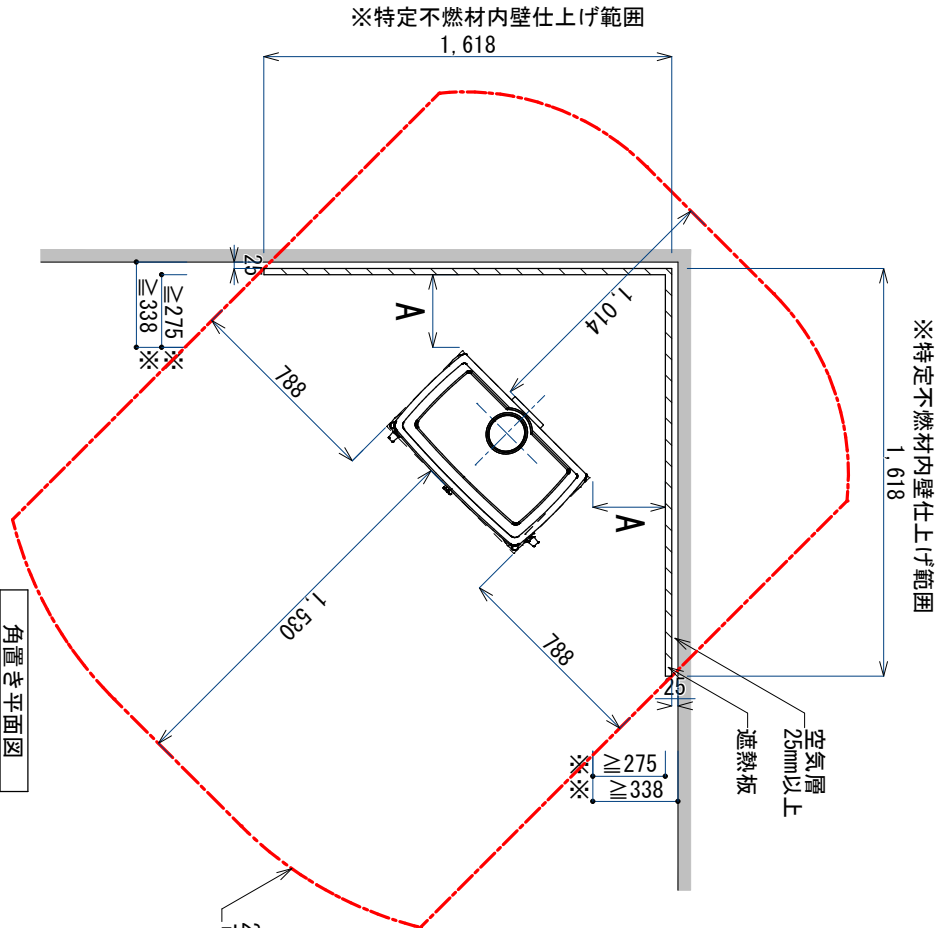




※ A 平21国交告225号第1項 (1) (2) の記載に準じて

(1) (1) 遮熱板等とストーブ等との距離は27.5cm以上とすること。
遮熱板等と壁との距離は2.5cm以上とする。

(2) ストーブ等可燃物水平距離の3分の1以上とすること。
ただし、ストーブ等可燃物燃焼水平距離の1/3が30cm未満の
場合は30cm以上とする

$$A \ 1014 \ / \ 3 = 338 \ \geq \ (300)$$

ストーブ等の可燃物燃焼範囲 Lssl

各面積

・正面 / 背面 $71.3 \times 57.0 = 4064.1 \text{cm}^2$

・側面 $(42.5 \times 57.0) + (16.1 \times 1.9) = 2668.57 \text{cm}^2$

・上面 $(71.3 \times 42.5) + (16.1 \times 1.9) = 3093.04 \text{cm}^2$

- 特定不燃材 「遮熱板」の素材・材料
- ・コンクリート
 - ・レンガ
 - ・瓦
 - ・陶磁器質タイル
 - ・繊維強化セメント板
 - ・厚さ3mm以上のガラス繊維入りセメント板
 - ・厚さ5mm以上の繊維混合ケイ酸カルシウム板
 - ・鉄鋼
 - ・金属板
 - ・モルタル
 - ・しっくい
 - ・石
 - ・厚さ12mm以上の石膏ボード
 - （但し、ボート用原紙の厚さが0.6mm以下の物に限る）
 - ・ロックウール
 - ・グラスウール板

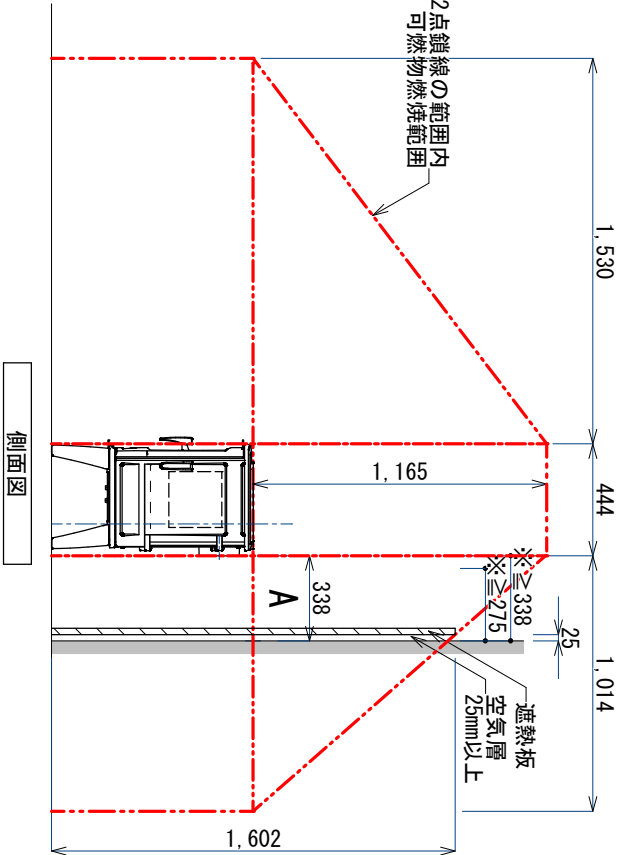
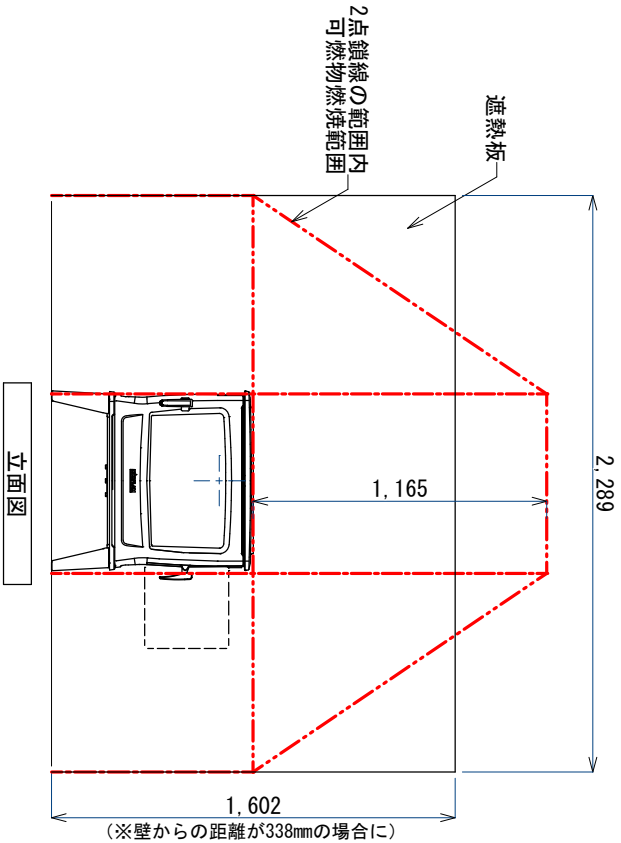
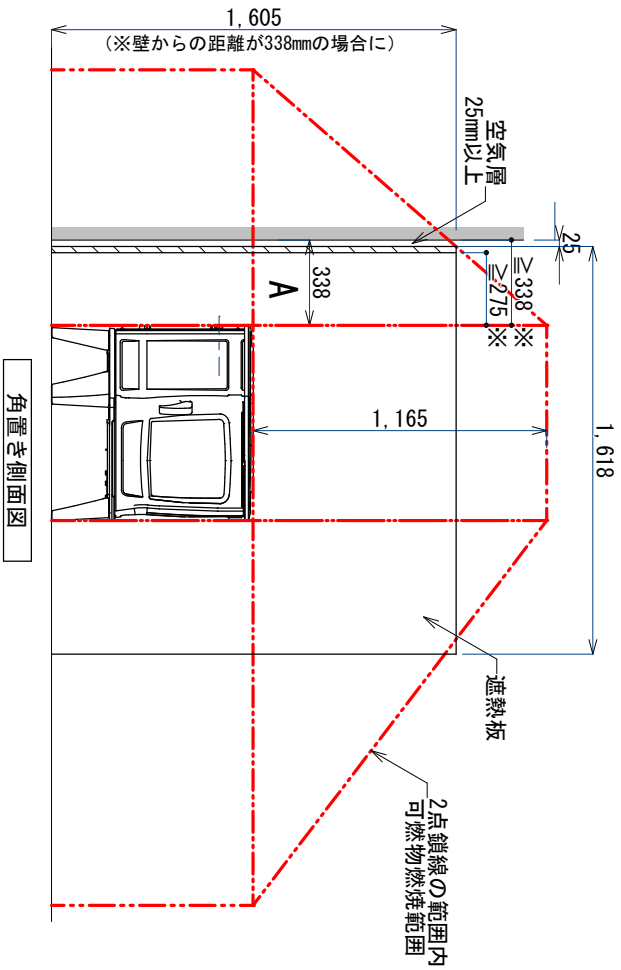
ストーブ等可燃物燃焼水平距離

・正面 (ガラス) Lsop=1530mm

・側面 Lssl= 822mm

・背面 Lssl=1014mm

・上面 Hs =1170mm



平21国交告示第二百二十五号 第一項 二号イ、ロ（ストーブの発熱量18kw以下のストーブを設置した室に限る）

Title		Title		Scale		No.	
国交省告示第225号可燃物燃焼範囲図（平成21年）		Forte（背面煙突接続）		1/30		6	
株式会社 エープラス		日本社 〒396-0217長野県伊那市高遠町上山田86 Phone 0265-94-6121 Fax 0265-94-5138		承認 小林 担当 小林 作図 宮原		Date1 17/02/14 Date2 17/07/10 Date3 18/03/14 Date4 18/11/26	
NORFLAM				www.aplusinc.jp			